

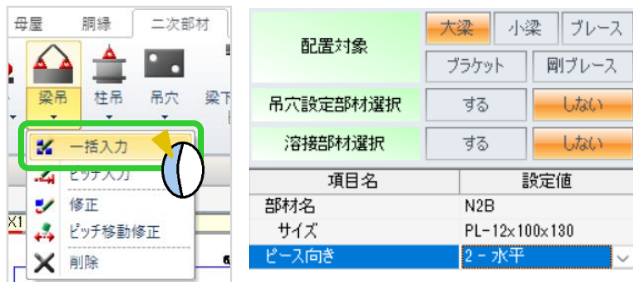
❓ 梁吊ピースを入力したい！①

二次部材の「梁吊」から入力できます。

【梁吊】 - 【一括入力】：複数の梁に一括で吊ピースを配置します。

例) 2SL 階の全ての大梁に吊ピースを配置する場合

【二次部材】 - 【梁吊】 - 【一括入力】をクリックし、入力シート各项目を設定します。



【ピース向き】では梁吊ピースの取付ける向きを選択することができます。

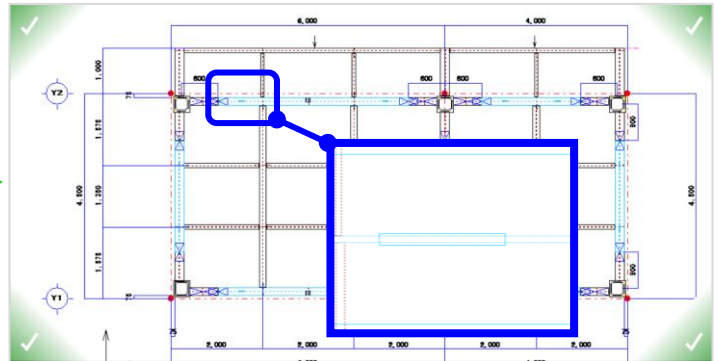
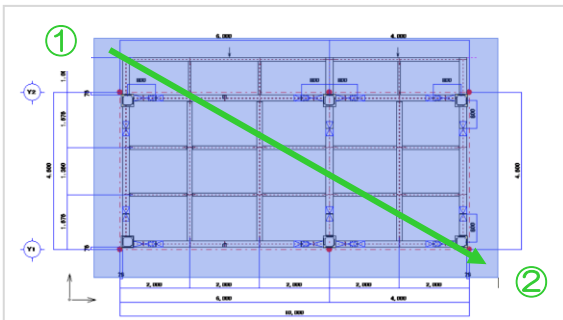
1-垂直



2-水平



2SL 階全体を範囲選択すると、入力シートの【配置対象】で「大梁」のみを選択しているので大梁のみ選択され梁吊ピースが表示されます。



四隅の☒ をクリックして確定します。



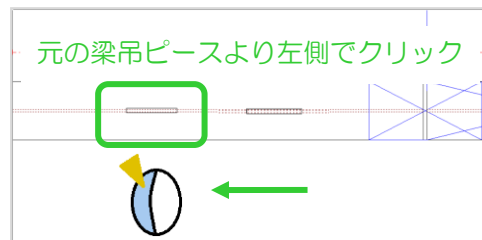
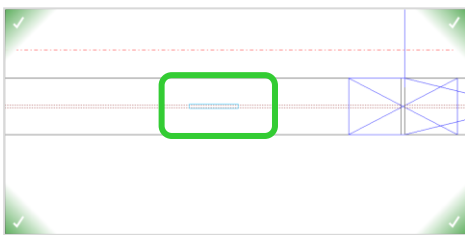
【梁吊】 - 【一括入力】での配置時の間隔は「仮設金物マスター」の設定を参照します。

配置後に梁吊ピースの間隔を修正する場合は【梁吊】 - 【ピッチ移動修正】で修正します。

例) 左側に『200』移動させる場合

移動させたい梁吊ピースを選択し、四隅の☒ をクリックします。

【間隔】に移動量を入力し、移動させたい方向でクリックします。



| 項目名 | 設定値 |
|-----|-----|
| 間隔 | 200 |



梁吊ピースを入力したい！②

二次部材の「梁吊」から入力できます。

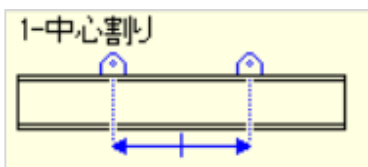


【配置対象】では『大梁』『小梁』『ブレース』『ブラケット』『剛ブレース』から配置する対象を選択することができます。複数選択をすることも可能です。



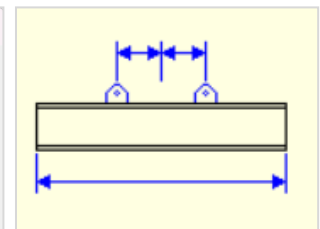
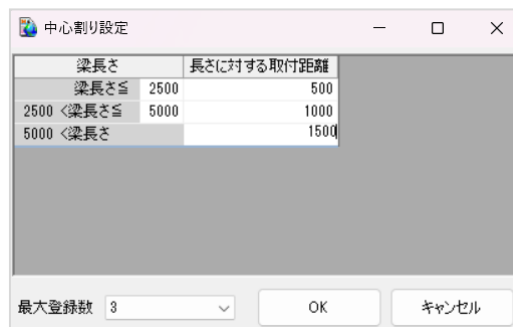
【一括入力】の場合、梁吊ピースのピッチは「仮説金物マスター」での設定値を参照します。

≪中心割り≫ 中心からの割振り距離を設定します。

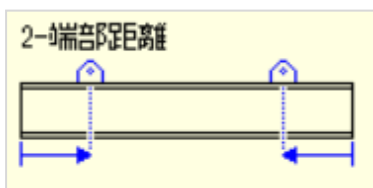


| | |
|--------|--|
| 配置パターン | 1 - 中心割り |
| 中心割り | 【 梁長さ ≤ 2500 (取付距離 = 500), 2500 < 梁長さ ≤ 5000 (取付距離 = 1000), 5000 < 梁長さ (取付距離 = 1500) 】 |

例) 長さ 4000 の梁に中心割りで吊ピースを配置する場合
 $2500 < \text{梁長さ} \leq 5000$
 が該当します。
 よって、取付け距離は
 中心から 1000 となります。



≪端部距離≫ 端部からの距離を設定します。



| | |
|--------|----------|
| 配置パターン | 2 - 端部距離 |
| 端部距離 | 500 |

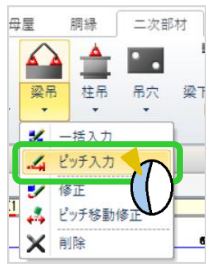
❓ 梁吊ピースを入力したい！③

二次部材の「梁吊」から入力できます。

【梁吊】 - 【ピッチ入力】：梁に個別に吊ピースを配置します。

例) 大梁に中心から右に『1000』の位置に吊ピースを配置する場合

【二次部材】 - 【梁吊】 - 【ピッチ入力】をクリックし、入力シート of 各項目を設定します。

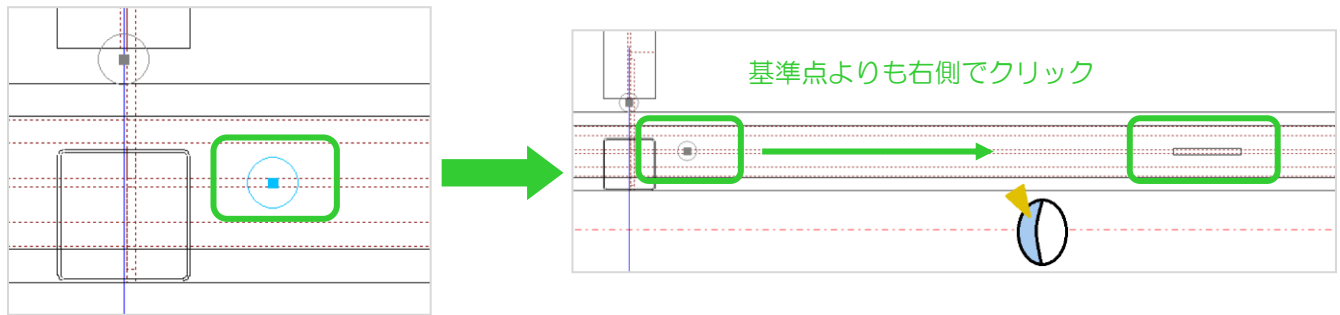


| 項目名 | 設定値 |
|--------|---------------|
| 部材名 | N2B |
| サイズ | PL-12x100x130 |
| ピース向き | 2 - 水平 |
| 配置芯ずれ量 | 0 |
| 間隔 | 1000 |

【配置芯ずれ量】に数値を入力すると芯ずれさせることができます。

梁やブラケットの端部と中心に、基準点のグレーの丸が表示されます。

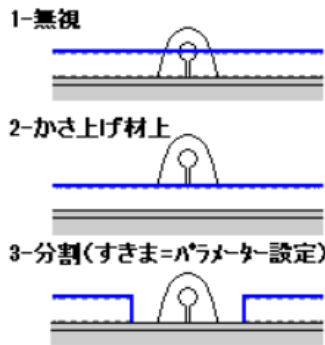
配置の基準にする基準点のグレーの丸をクリックし、基準点から取付けたい方向をクリックして配置します。



吊ピースとかさ上げ材が干渉した場合、吊ピースをどのように取付けるのかはかさ上げ材で設定できます。

【二次部材】 - 【かさ上げ材】 - 【修正】でかさ上げ材を選択し、入力シートの『吊ピースの取付位置』を変更してください。

| 項目名 | 設定値 |
|---|-----------------|
| <input type="checkbox"/> 部材名 | C100 |
| <input type="checkbox"/> サイズ | C-100x50x20x2.5 |
| <input type="checkbox"/> タイプ | 1 - かさ上げ材 |
| <input type="checkbox"/> 上下基準 | 接続データ 梁 [|
| <input type="checkbox"/> 上下 | 0 |
| <input type="checkbox"/> 配置基準 | 1 - 部材芯 |
| <input type="checkbox"/> 配置基準(側面) | 1 - 部材芯 |
| <input type="checkbox"/> 接続鋼材部位 | 1 - 上フランジ |
| <input type="checkbox"/> ずれ量基準 | 1 - 部材芯 |
| <input type="checkbox"/> ずれ量 | 0 |
| <input type="checkbox"/> 部材向き | 2 - 横下 |
| <input type="checkbox"/> 転び | 1 - 自動 |
| <input type="checkbox"/> 継手部の真通 | 1 - 無 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 吊ピースの取付位置 | 1 - 無視 |
| <input type="checkbox"/> 継板 上下数値 | 0 |



3-分割を選択した場合、吊ピースとかさ上げ材のすきまは【パラメーター】 - 【二次部材作成】 - 【47.かさ上げ材】
 3) 吊ピース (直交) とのすきま (mm)
 4) 吊ピース (平行) とのすきま (mm)
 を参照しています。

また、5) 吊ピース切断時のプレート を 2-あり にすると、継手部と同じプレートを配置することができます。

